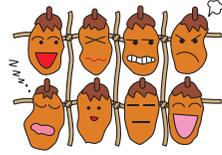


<http://www.exceed-kobetu.com/> 2009.SEPTEMBER No.87



競い合う学びの場

その生徒は塾にやって来るなり、「塾長、ぼく、やばい!」と言いながら、おもむろに成績表を差し出しました。私は「やばい!」という言葉に恐る恐る成績表をのぞくと、何とそこには5計56番という数字があったのです。

この生徒、一学期の期末試験でやっと念願の70番台に入れたというのに、実力テストではこれを上回り、5教科で過去最高順位の54番になったのです。数学が88点で学年7位ということも見て、これは決してフロックではなく、自力で勝ち得たものだと言えます。

私は常々生徒には、「得意科目を伸ばして、自分の強い武器にしよう」と言って来ました。得意科目は好きな科目でもあり、みな意欲的に勉強します。かといって不得意科目を放っておくわけはありません。得意科目が伸びると相乗作用がはたらいて、不思議と不得意科目も伸びてくるものです。これを地でいったのがA君でした。A君は中学3年生。ほとんどの生徒がクラブ活動を引退して、受験勉強に目の色を変えて取り組んでいる最中だけに価値ある54番と言えます。

次の中3の女生徒は、「塾長!あたりー」と言って、Vサインをしながら満面笑みでやってきました。何のことかと尋ねると、英語の問題で私の予想した長文問題が的中し、それがモロに実力テストに出たと言うのです。しかも出題者によって問題に手が加えられることなく、ワークそのままに出たということでした。百数十ページもあるワーク中から予想しても「まさか、当たるまい」と思っていた私でしたが、生徒の言うとおりに「あたりー」であって塾長の面目躍如といったところでしょうか。配点が24点のこの問題に関して、中3生はほぼ全員が完答。うれしいじゃないですか。

中2生のSさん。暗い表情でツツと成績表を差し出しました。彼女の表情から察して、今回はよくないのかなーと思っていたら、何と実力テストの成績は過去最高の18番。いやー彼女の芸のうまさには驚かされました。彼女によれば私をビックリさせてやろうと一芝居うったとのこと。私はまんまとはめられてしまいました。でも、こんな芝居なら私はいつでも大歓迎です。

同じく中2生のEさん。他塾からエクシードに転入し、急激に成績をあげました。それも16番。成績が下がったことを親からこっぴどく叱られ、一念発起して最高順位を得ることができました。面談しながら喜ぶお母さんの笑顔がすごく印象的でした。しかし、成績をあげたら欲しい服を買ってもらおうという親の物量作戦がそこにあったと知り、面談室には3人の笑い声が響き渡りました。

エクシードにはいろいろな生徒が集まっていますが、うれしいのは学年の垣根を乗り越えてみんな仲がいいということです。ある高校生は小学生とも仲良くなって、下の名前で呼び合う仲間となっています。小学生は、競い合いながら楽しく勉強しています。とくに速読の時間では、どの生徒も顔を真っ赤にしながらか見事な速さで読んでいます。

今、私が担当している小3生は、杜甫の「春望」、清少納言の「枕草子」をよどみなく読むことができます。



人は競い合うことにより、もまれ自分を高めることができます。「ゆとり教育」によって奪われた本来の競い合う教育の姿がエクシードにはあります。私たちはこのエクシードメソッドをより一層浸透させようと日々勤しんでいます。
(ホームページ 塾長ブログより)

■土曜特訓始まる

9月より『高校受験土曜特訓講座』が始まりました。この講座は、高校入試に出題頻度の高い単元の問題演習を志望クラスに分けて行うものです。エクシードではほとんどの生徒が受講しています。

9月は、5日(文系科目)12日(理系科目)・26日(文系科目)の順で行います。

■休業日と振替授業のお知らせ

休業日 22日(火) 23日(水) 宝殿教室は通常通り実施

振替日 22日(火)→29日(火) 23日(水)→30日(水)

※なお、21日(月)敬老の日は祝日ですが、授業は実施します。

■ボーリング大会

9/27(日) ラウンドワン加古川

集合 午後1時

ゲーム 午後1時半スタート

3ゲームトータル(ペアマッチ)

参加人数 約60名

賞 1位~5位・飛び賞・塾長賞・ベストパフォーマンス賞・全員に豪華な参加賞

